

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
株式会社フレッシュグループ	11名	兵庫県淡路市	評価制度の導入によって、創業期から経営安定期を目指す	専門家派遣回数 4回

相談内容・現状課題

■相談内容

人事に関する評価制度を導入したいので専門家の助言が欲しい。

■現状課題等

農作業が標準化されておらず、社員の知識・経験に頼っている状況にあることから、成果にバラツキが見られる。

また、新入社員の教育項目が明確になっておらず、教育担当者によって指導内容が異なっている。

さらに、社員のキャリアアップの過程が示されていない。

このため、評価制度(評価項目)を導入し、人材育成の体制を整備することで、課題解決を図る。

相談所の支援体制・伴走支援チームからの改善提案(問題解決方法)

■支援体制

コーディネーターの課題整理に基づき、中小企業診断士/社会保険労務士を派遣。北淡路農業改良普及センターがそのフォローをした。

専門家と普及センター担当者が協力し、人事評価制度(評価項目)の作成にかかる支援を行った。

■支援の内容

①目的の明確化と共有

人事評価制度の導入目的や制度完成後のイメージを関係者で共有。従業員の農作業を標準化することを踏まえた評価制度を作成する方向性を確認。

②人事評価制度に係る評価項目の検討

農作業の標準化に係る評価項目はJGAPの評価項目を活用することとし、社会保険労務士と普及センターが連携の上で支援を実施。



専門家による指導

支援の成果・その後の状況

■支援の成果・その後の状況

専門家の支援により人事評価制度の「運用マニュアル」および「評価シート」を作成できた。今回作成した評価制度は令和2年度から導入し、実施する予定である。

完成した「評価シート」(評価項目)は、将来的には協力会社も含めた運用を目指すこととしている。

また、今後のJGAP取得に向け、普及センターが支援中である。

■コーディネーター所感

本件では、人事労務の専門家や農作業の内容がわかっている普及センター担当者が協力することで、相談者の満足度が高い支援ができた。

当社社長は、淡路島島外から新規に農業に参入した経営者であり、地域の慣行に捉われない新しい感覚を持つことが強みと言える。今回、その強みを発揮し、農業者では導入が少ない評価制度の導入に至った。

評価制度を通じて社員の能力を向上させ、経営発展に繋がることを期待する。